

## 復旧に向け 災害対策会議を設置

3月定例会は2月28日に開会され、3月8日、9日、10日に一般質問を行いました。11日に発生した東日本大震災により、議会を休憩したまま16日で閉会となりました。このため、多くの議案は審議未了により廃案となり、16日付で専決処分されました。

3月31日には専決処分の承認と、平成23年度一般会計補正予算を審議するため臨時会が開催されました。会議では議事に先立ち、震災により亡くなられた方々に対し、哀悼の意を表し黙祷を捧げました。市長報告では、東日本大震災発生後の経過及び対応状況等について報告されています。本臨時会に付託された、専決処分の承認を求める議案29件と、補正予算1件は原案のとおり承認、可決しました。

また、臨時会終了後には議員全員協議会が開催され、正副議長、各常任委員長3名及び各会派代表者8名を構成メンバーとする釜石市議会東日本大震災災害対策会議を設置しました。

### 3月臨時会の補正予算審議から

3月臨時会では、専決処分の承認と平成23年度一般会計補正予算を審議しました。

補正予算の審議では、①市内誘致企業などに対する雇用確保の願いをいち早くすべきではないか、②この災害をいかに乗り越えていくのか、③仮設住宅の今後の予定は、④仮設校舎の今後の予定は、⑤中小企業は事業を継続できない状況が出ているので早めの対策ができないか、⑥津波浸水区域内に家を建てていた方はいままでのところに家を建てられるのか、⑦県立釜石病院の状況は、⑧湾内の瓦礫はどうするのか、⑨奨学金の申請期限を延長できないか、⑩他自治体からの応援は何人か、⑪住宅に関する国の支援策はいつからか、などの今後の復旧・復興に向けた質問がありました。

これに対し当局からは、①今は市民が安心して暮らせる環境づくりに全力で取り組んでいるので、その次に議会と協力しながら企業にお願いしたい、②3月11日で今までの釜石ではなくなったが、新しい釜石をつくっていくという決意を持って取り組んでいくし、災害復興チームを立ち上げたと

ころだ、③現在、昭和園・上中島で建設中だが、順次、鵜住居・平田・唐丹地区に入っていきたい、また、仮設住宅に入る場合も地域のコミュニティを壊さないよう考慮したい、④仮設校舎は浸水区域外にできるだけ早く建設したいが、入れるのは2学期からになる可能性もある、⑤実態はつかめていないが、離職した方の職は確保したい、⑥国・県の考え方や専門的な知識も必要であり簡単に解決できる課題ではないが、時間をかけて検討させていただきたい、⑦地震により院内にひびが入ったため、耐震性の問題から重篤な患者を含めて内陸部で入院してもらっている、⑧釜石湾内では水中探査を行い撤去しているが、個々の漁港については県と協議しながら除去を進めたい、⑨奨学金の申請期限は4月28日に延長したい、⑩現在三十数名だが応援の申し出もあり今後ふえる見込みだ、⑪罹災(りさい)証明をもって支援の手続きに入るが、できるだけ早く手続きできるようにしたい、との答弁がありました。

# 臨時会と定例会の主な議決議案

## 予算関係

### 【23年度】

#### ■一般会計補正予算（第1号）

- ・26億円を増額。総額198億円。
- ・災害弔慰金14億円、生活必需品給与貸与経費2億3200万円、障害物除去経費1億2000万円、市内各所道路・河川災害復旧事業1億円、災害廃棄物処理委託料1億円、避難所設置運営経費9000万円、炊き出し等経費6000万円、保健福祉センター災害復旧事業5500万円、学用品給与費5000万円、埋葬経費3000万円、応急救助輸送経費2600万円、被災住宅応急修理費2600万円、応急仮設住宅設置経費1100万円、感染症予防事業費1000万円、学校環境整備事業（小・中学校緊急備品整備）300万円、給食センター災害復旧事業200万円など。

### 【22年度…専決処分の承認】

#### ■一般会計補正予算（第6号）

- ・2億8000万円を増額。総額172億8200万円。
- ・避難所運営経費等3600万円、災害廃棄物処理委託料2000万円、公営住宅環境整備事業2000万円など。

### 【23年度…専決処分の承認】

#### ■一般会計予算

- 国民健康保険事業特別会計予算
- 後期高齢者医療事業特別会計予算
- 介護保険事業特別会計予算
- 下水道事業特別会計予算
- 漁業集落排水事業特別会計予算
- 農業集落排水事業特別会計予算
- 駐車場事業特別会計予算
- 魚市場事業特別会計予算
- 水道事業会計予算

※平成23年度当初予算については、義務的経費を除き、災害関連以外の経費の執行は当面凍結するものとしています。

## 条例関係

### 【専決処分の承認】

#### ■教育振興基金条例

- ・育英会基金に属していた現金を引き継ぎ、同基金条例を廃止しようとするもの。

#### ■育英会に関する条例の一部を改正

- ・育英会基金条例の廃止に伴い、育英会の業務に要する経費の規定について所要の改正を行おうとするもの。

#### ■国民健康保険条例の一部を改正

- ・平成21年10月1日から23年3月31日まで暫定的に4万円を引き上げて支給していた出産育児一時金について、これを恒久化しようとするもの。

## 3月定例会議決議案

#### ■地方卸売市場釜石市魚市場条例

#### ■公文書公開条例の一部を改正

#### ■福祉医療資金貸付基金条例の一部を改正

#### ■人権擁護委員候補者の推薦

#### ■固定資産評価審査委員会委員の選任



支援物資の搬出作業を行う秋田県横手市職員と運輸会社のボランティアスタッフ

お見舞い申し上げます

釜石市議会議長

松坂 喜史

このたびの東日本大震災で、お亡くなりになられました方に、心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災されました皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

議会では、3月定例会が地震発生直後に休憩したまま16日で閉会となり、多くの議案が審議未了により廃案となりました。31日には臨時会を開催し、専決処分の承認と、災害復旧関連の23年度一般会計補正予算を可決いたしました。臨時会終了後に開催された議員全員協議会において、釜石市議会東日本大震災災害対策会議を立ち上げました。また、議員親交会から義援金として100万円を支出することを決定しました。

議会として災害対策本部を側面から支援し、一日も早い復旧を目指します。